

# 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名：西有家ステーション

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%			ガイドラインに沿った広さを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	100%			人員配置に沿った職員を配置し支援を行っています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		100%		ドアの段差にスロープを付けたり、階段に手すりをつけています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	100%			職員間で話し合いを行い業務改善に努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%			アンケート結果を基にスタッフ間で話し合い、対策・対応をしています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%			広報誌で配布し、ホームページにも公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			100%	今回は行っていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			月に1回所内研修を行い、外部研修（対面・オンライン研修など）にも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			定期的にあセスメントの見直しを行っています。子どもの特性や日頃の活動時の様子などを踏まえて計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%			医療機関での評価も参考にさせていただいています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			スタッフ全員で活動の内容・ねらい等の支援会議を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			季節の行事を取り入れています。以前の活動スケジュールを見返し、固定化しないよう工夫をしています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			毎月の活動スケジュールを決めた後、リーダーを中心に細かい設定を行っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			集団活動、少人数、個別活動を組み合わせた支援を行い、個人の特性に合わせた支援計画書を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			療育内容の確認、ねらい等個人に合わせた対応の打ち合わせを行っています。スタッフが休みだった場合は、前日の様子も情報共有しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			活動の反省、気になる様子や対応の注意点を話しています。支援の統一ができるようスタッフ間で情報共有しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			個別支援計画に沿って行った支援内容の記録を毎日行っています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			半年に1回モニタリングを行い個別支援計画の見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	100%			基本活動を複数組み合わせたプログラムを職員で決め支援を行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			児童発達支援管理責任者が会議への参加し、必要な場合には相談支援事業所へ担当者会議を依頼しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			学校送迎時や担任の先生に直接電話をして状況を聞くなどしています。下校時間、行事等は予定表を配布されているので確認を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		100%		現在医療的ケアが必要な児はいませんが、状況に応じて連携を行います。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%			就学後に利用していた学童とも情報共有を行っています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		100%		現在、対象者の方はいらっしゃいませんが、必要に応じて情報提供を行います。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%			研修等が行われる際には必要に応じて参加をしています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	100%			図書館活動、公園あそび、施設利用時などで交流する機会があります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	100%			南島原市こども支援部会に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			毎日の連絡帳や送迎時に1日の様子を伝えたり、保護者の方からお話を聞いています。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	25%	75%		実際している療育内容を、家庭の中でできるようにお伝えしています。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			契約時に説明し、ご不明な点はその都度対応させていただきます。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			療育的な関り方や環境調整の仕方をお伝えしています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100%			保護者会を開催し、保護者同士が連携できる場を作りました。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			保護者の方からのご意見などあった場合は職員間で話し合いを行い、対応策を保護者へお伝えしています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			毎月、療育・活動内容をお伝えする広報誌を発行しています。活動や行事については、予定表を前月に配布しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	100%			個人情報の取り扱いについては十分留意するよう徹底しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			子どもの理解に合わせイラストや写真、文字を使ってわかりやすく示しています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	50%	50%		地域の清掃活動など企画を考えています。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			それぞれマニュアルを作成しています。保護者にも感染対策対応のご協力を得られるよう文書などを使いお伝えするようにしています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			毎月避難訓練を実施し、月ごとに訓練内容も変えています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			毎月虐待防止研修を事業所で行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			現在拘束をするような方はいらっしゃいません。子ども同士のトラブルにより情緒が乱れた場合にはクールダウン出来るスペースを確保しています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		100%		現在、対象の方はいらっしゃいませんが、要望があれば医師の指示のもと対応を行う予定です。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			KY ミーティングを行い、事故がないよう留意しています。ヒヤリハット事案があった場合は記録し、職員会議時や早急な対応が必要な場合は当日情報共有して対策を話し合っています。